

平成 28 年度第 4 回 ヤンゴン日本人学校運営委員会 議事録

- 1 日時 平成 28 年 7 月 25 日（月）8:25～11:26
- 2 場所 ヤンゴン日本人学校校長室
- 3 出席者 本宮委員長、中村教育担当、東書記官、梁井 PTA 会長、萩野校長
オブザーバー 木村日本人会副会長、渡邊教頭（司会）、塚本（記録）
- 4 議事内容
 - (1) 学校状況
 - ① 新しい取り組みについて
今年度より開始した現地理解教育（自然理解教育、農業体験活動、鉄道体験など）では、今までにない授業であることから、子供たちからも喜ばれており。今後も継続していく。
 - ② 現地採用養護教員の文科省援助負担について
今年度より、現地養護教員については給与の 45%が負担されることになった。
 - (2) 平成 28 年度 6 月会計報告
 - (3) アユタヤ銀行口座解約について
使用していない銀行口座について、口座管理のスリム化のために解約することにした。
 - (4) B 棟の撤去について
大使館の尽力のおかげで、住宅局所有の B 棟の撤去ができるようになったことから、新校舎建設に向けて検討を加速していく。
 - (5) 幼稚部園庭などについて
前回会議の懸案事項について説明され、次のとおりとなった。
⇒①園庭について 次項②③の予算・スケジュール確認後に再度検討する。
②受水槽・高架タンク工事 B・C 棟撤去前までに工事を完了させる。
③仮設プレハブ 2 階建てプレハブを新年度の準備のために新築する。
 - (6) 園児児童生徒数
入学希望者は 8 月から純増で 15 名（25 名増 10 名減）になる。最近の問合せ状況から、新小 2、4、5 については来年度中にも定員に近づく可能性がある。
 - (7) その他
 - ・日本人学校が望む物品・講座など
日本企業が日本人学校にどのように関わられるかの調査要望があり、結果が提示された。

次回の運営委員会について 8 月 25 日（木）8:30～